

計画の名称	武雄市における都市環境の整備及び公共用水域の水質保全（重点計画）												
計画の期間	令和06年度～令和10年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	武雄市												
計画の目標	下水道の整備促進により、生活環境の改善や公共用水域の水質保全を図り、安全で安心して暮らせる生活環境を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,980	A	1,980	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R4末)	中間目標値 (R8末)	最終目標値 (R10末)
1	下水道処理人口普及率を74% (R4末) から100% (R10末) に向上させる。 下水道処理人口普及率 (%) 下水道を利用できる人口 (人) / 公共下水道事業区域における行政区域内人口 (人)	74%	90%	100%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R06	R07	R08	R09	R10				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	武雄市	直接	武雄市	管渠（ 污水）	新設	武雄処理区枝線管渠整備 （未普及対策）	A=68ha	武雄市	■	■	■	■	■	1,500		—	
	A07-002	下水道	一般	武雄市	直接	武雄市	終末処 理場	新設	武雄浄化センター 水処 理施設増設	設計委託・土木・建築・機械 ・電気設備	武雄市			■	■	■	480		—	
												小計						1,980		
												合計						1,980		

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 武雄市における都市環境の整備及び公共用水域の水質保全（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画の目標が事業計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標の指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標がわかりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 整備計画の具体性など、事業熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性 継続的な下水道整備の展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 事業実施のための環境整備が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 下水道普及率の向上を図るための機運がある。	○

# 武雄市公共下水道事業

— 全体計画区域

■ 新設整備区域  
A=68ha

■ 整備済区域  
A=125ha

A07-001 武雄処理区枝線管渠整備（未普及対策）

